

【参考】開講時予定内容

科目名	経済分析演習	単位	教員名	丸山亜希子
		6単位	開講曜日時限	

主題

家族の経済学、労働経済学

到達目標

論文作成を通じて「問題意識の明確化 － 既存文献レビュー － 仮説提示 － 仮説検証」の修得を図ります。

概要と授業計画

＜概要＞

当演習では、当担当教員の専門分野である家族の経済学および労働経済学に関する問題について、経済学の理論分析を行う。修士論文のテーマとしては、出生行動、結婚行動、離婚行動、失業、雇用、職探し行動などが考えられる。テーマが確定した後は、経済学の理論(ミクロ経済学およびマクロ経済学)を用いて分析・研究し、修士論文を作成することになる。当演習では、計量経済学等の統計分析は行わないことに注意されたい。

＜授業計画＞

M1の学生は早い段階で修士論文のテーマを確定し、年明けから論文報告をしてもらうことを目標とする。

M2の学生は修士論文作成に向けて準備を進め、計画通り論文を完成することを目標とする。

成績評価方法

平常点と報告の内容の他、修士論文の内容で最終評価する。

履修にあたっての注意・助言他

報告予定者は入念な準備を行い、報告に備えること。ゼミ中にもらったコメントを含めて十分復習をしておくこと。

教材

＜教科書＞

未定。

＜プリント資料及び参考文献＞

適宜、指示する。

オフィスアワー

研究棟	II	研究室 No.	2713
曜 日	時 間 帯		
	メールでの事前アポイント制		